



2021年6月発行



## 特集「なばりのきらきらウーマン」 第7回 みんなの居場所「こどものとなり」プロジェクト 代表 水口 薫さん

名張できらきら輝く女性へのインタビュー企画・第7回目は、市民活動実践者の水口さん。「なばりこども食堂」の運営をなさっています。飾らない言葉と、地域の子どもたちへの思いが印象的でした！

[\(インタビューの内容はこちらです\)](#)

## 毎年6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」です

今年のキャッチフレーズ

### 「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」



「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日が1999年6月23日であることにちなんでいます。

また、名張市では毎月22日を「男女共同参画について考える日」と定めており、「男女共同参画」についての理解を深める日となっています（名張市男女共同参画推進条例第19条）。

職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を發揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには 政府や地方公共団体だけでなく、私たち一人ひとりの取組が必要です。

私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？

★名張市男女共同参画パネル展 名張市役所 6月16日（水）～6月30日（水）

内閣府「[男女共同参画週間について](#)」  
名張市「[男女共同参画に関する名張市の都市宣言・条例・計画](#)」

### 名張市男女共同参画センター

三重県名張市希央台5番町19番地  
Navarie 2階名張市市民情報交流センター内

TEL0595-63-5336 FAX0595-63-5326

e-mail danjo-center@emachi-nabari.jp  
<https://www.emachi-nabari.jp/j-kouryu/>



「つうしん」web版はコチラ

ご意見・ご感想をお聞かせください



# 「ジェンダー・ギャップ指数(GGI)2021」日本 156ヶ国中120位

男女の性別による格差を数値化した「ジェンダー・ギャップ指数(GGI=Gender Gap Index)」が、3月に世界経済フォーラムより発表されました。各国内の男女の性別による格差を数値化しランク付けしたもので、経済・教育・健康・政治の4分野のデータから算出され、0が完全不平等、1が完全平等を示しています。

日本の各分野の順位(2021年) 156ヶ国中

○ 経済 **117**位 ○ 教育 **92**位 ○ 健康 **65**位 ○ 政治 **147**位

スコアの数値は、0が完全不平等、1が完全平等を示しています



分野	スコア	昨年のスコア
経済	<b>0.604</b>	0.598
教育	<b>0.983</b>	0.983
健康	<b>0.973</b>	0.979
政治	<b>0.061</b>	0.049

2021年の日本の総合スコアは0.656、順位は156ヶ国中120位で、昨年の121位(153ヶ国中)から1つ上がったものの、主要7か国(アメリカ・イギリス・イタリア・カナダ・ドイツ・フランス・日本)の中では最下位です。

政治・経済分野は順位もスコアも低いね。なんでだろう？



日本では女性の政治への参加割合が低いこと、過去50年間、女性の行政府の長が存在していないことも世界経済フォーラムのレポートで指摘されているよ。

経済分野についても、管理職の女性の割合が低いこと(14.7%)、女性の72%が労働力になっている一方、パートタイムの職に就いている女性の割合は男性のほぼ2倍で、女性の平均所得は男性より43.7%低くなっていることが指摘されているよ。

出典・参考 世界経済フォーラム「[The Global Gender Gap Report 2021](#)」「[日本におけるジェンダー・ギャップ、解消への道](#)」  
内閣府「[共同参画](#)」2021年5月号

## 「コロナ下」で浮き彫りになったジェンダー格差

新型コロナウイルス感染症の拡大は、男女で異なる影響を与えています。雇用や生活面で特に女性、女の子への深刻な影響が明らかになりました。女性への深刻な影響の根底には、日本社会に根深く存在する、固定的な性別役割分担意識による構造的な問題があります。平時においてジェンダー平等・男女共同参画が進んでいなかったことが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により顕在化しました。

一方で、テレワークや在宅勤務などオンライン活用の拡大は、男女ともに新しい働き方の可能性が広がっていくことが期待されています。

固定的な性別役割分担意識や、性差に関する偏見等を反映した既存の制度や慣行の見直しを進め、ジェンダー平等と男女共同参画社会推進に向けた取組を推めることが、女性や女の子だけでなく、男性や男の子の利益にもつながります。

出典・参考 内閣府「[コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会 報告書 ～誰一人取り残さないポストコロナの社会へ～](#)」

## 「つうしん」をいっしょに作ってくださる編集員さんが決定しました!

「つうしん」の編集員を4月5日~20日に一般公募し、選考の結果2名が選ばれました。たくさんのご応募ありがとうございました! 「つうしん」の取材や編集にたずさわってもらうことで、地域における男女共同参画推進の関係者づくりを目指し、名張市の男女共同参画社会のすそ野を広げ推進していくことを目的としています。今月号から約1年間、編集員として「なばりのきらきらウーマン」はじめ、「つうしん」の作成にたずさわってくださいます!

### sumiさん

はじめまして sumi です。

大阪府出身で7年前結婚を機に名張に移住しました。名張と周辺地域の自然をこよなく愛する2児の母です。休日はキャンプ、ピクニック、川遊びなどアウトドアで家族時間を過ごしています。しかし、家では毎朝家族の中で誰よりも遅く起きるぐうたらな母さん。夜、子どもたちが寝たあとはBTSのミュージックビデオMVを観るのがマイブームです。

編集初心者ですが、取材で感じたことを読者のみなさんに最大限に伝えられるようがんばります!

### 晴(はる)さん

はじめまして晴(はる)です。

昨年、2人目出産をきっかけに名張へ引っ越してきました。休日は子どもたちと市内の公園へ行き、子ども以上に楽しんで遊んでいる2児の母です。食べるのが大好きで、ほぼ毎日気になる名張市内のカフェやスイーツ店を探しています。最近、子どもたちと家庭菜園を始めて、育てた野菜と一緒に食べるのが楽しみです。

編集員としての仕事は初心者ですが、読者の皆さんに自分らしく伝えていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りします!!

## つうしん 109号アンケート

つうしんを手にとっていただきありがとうございます。今後の編集のために、ご意見をお寄せください。ご回答いただいた方の中から抽選で2名様に図書カード1000円分を進呈いたします。下記①~⑤の必要事項をご記入のうえ、メール、ハガキ、またはFAXでお送りください。(送料等はお負担ください)

※ ご記入いただいた個人情報は図書カードの発送のみに使用し、当選発表は景品の発送をもってかえさせていただきます。

- ① 記事の内容は参考になりましたか? (a) 参考になった (b) 参考にならなかった
- ② 「参考になった」を選択された方にお尋ねします。どの記事が参考になりましたか? (複数回答可)  
(a) 特集「なばりのきらきらウーマン」(b) 男女共同参画週間について (c) ジェンダー・ギャップ指数 (d) 「コロナ下」で浮き彫りになったジェンダー格差 (e) 編集員の紹介 (f) 相談日程
- ③ 興味のあるテーマ、今後読みたいと思うテーマはどれですか? (複数回答可)  
(a) 簡単料理レシピ (b) ワークライフバランス (c) 「無意識の偏見」について (d) その他 ( )
- ④ 特集「なばりのきらきらウーマン」についてご意見・ご感想をお聞かせください。
- ⑤ 109号の記事全体について、ご意見・ご感想をお聞かせください。

★ お名前、年齢、住所、連絡先、つうしんの号数を明記の上、下記連絡先へお送りください。

応募締切は **8月10日 火曜日** (必着) です。

<メール宛先> [danjo-center@emachi-nabari.jp](mailto:danjo-center@emachi-nabari.jp) 「つうしん 109号アンケート」

<郵送宛先> 〒518-0775 名張市希中央5-19 名張市男女共同参画センター 宛

<FAX宛先> 0595-63-5326



<メールQRコード>

### 編集後記

今月号から「つうしん」を一緒に作ってくださる編集員さんも参加し、今後「つうしん」がどんな進化を遂げていくのか、制作側としても、一読者としてもわくわく楽しみです。さて、今年はずいぶん早い梅雨入りでしたね。時勢的にもなかなか気軽に外出できませんが、みなさんの「おうち時間」の楽しみはありますか? 私は漫画や読書も大好きですが、先日は自宅のキッチンで「ソロ・デイキャンプ」をしました。「ゆるく楽しむ」がモットーなので、私には自宅デイキャンプがちょうどいいようです(笑)



# 相談日程

2021年

名張市男女共同参画センター

7月

日	月	火	水	木	金	土
●予約 63-5336				1	2	3
					女性弁護士による法律相談 10:00~12:00 13:00~15:00 女性のための相談 13:00~16:00	
4	5	6	7	8	9	10
	休館日		男性のための相談 17:00~19:00 女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
11	12	13	14	15	16	17
	休館日	人権相談 13:30~16:00		メンタルヘルス相談 10:00~12:00		
			女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
18	19	20	21	22	23	24
	休館日	人権相談 13:30~16:00				
			女性のための相談 9:00~12:00			
25	26	27	28	29	30	31
	休館日	メンタルヘルス相談 13:00~16:00				
			女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	

★「女性のための相談」7月23日は祝日のためお休みです

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	休館日		女性のための相談 9:00~12:00		女性弁護士による法律相談 10:00~12:00 13:00~15:00 女性のための相談 13:00~16:00	
8	9	10	11	12	13	14
	休館日	人権相談 13:30~16:00		男性のための相談 17:00~19:00		
			女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
15	16	17	18	19	20	21
	休館日	人権相談 13:30~16:00		メンタルヘルス相談 10:00~12:00		
			女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
22	23	24	25	26	27	28
	休館日	メンタルヘルス相談 13:00~16:00				
			女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
29	30	31				
	休館日					

●予約電話 63-5336



女性のための相談

予約優先

電話相談可

毎週水曜日 9:00~12:00 ※祝日の場合は  
毎週金曜日 13:00~16:00 お休みです



女性弁護士による法律相談

要予約

面談

毎月第1金曜日 10:00~12:00  
13:00~15:00



男性のための相談

予約優先

電話相談可

毎月第2木曜日 17:00~19:00



メンタルヘルス相談(男女共)

要予約

面談

毎月第3木曜日 10:00~12:00  
毎月第4火曜日 13:00~16:00



人権相談

要予約

面談

毎月2回 ※詳しくは、名張市人権センター(☎63-0018)へお問い合わせください

# Special interview 07

「男女共同参画」とは「自分らしくあること」ではないかと私たちは考えています。男らしく、女らしく、ではなく、ありのまま生き生きと暮らす。そんな風に「自分らしく」人生を歩んでいる地域の女性たちをご紹介します。

みずぐち かおる  
**水口 薫さん**

みんなの居場所「こどものとなり」プロジェクト  
なばりこども食堂 代表

## profile

名張で生まれ育つ。留学の経験を活かし、子どもの英会話サークルも主宰している。名張で結婚・出産を経験。小学5年生の女の子と小学1年生の男の子を持つ2児の母。



子どもの笑顔が  
私のエネルギー源

### 活動のことを教えてください。

5年前から、子どもの居場所作りを目的に「なばりこども食堂」を旧細川邸やなせ宿で、毎月1回開催しています。温かな団らんの中で、栄養のある食事をする時間を通して、子どもたちやご家族が楽しく過ごしちょっとでも楽になれることをめざして活動しています。

また、食事だけでなく、折り紙やフラワーアレンジメントなどの催しを行うことで一緒に遊んだり勉強したりしています。とくにアレンジメントは好評です。子どもも楽しく上手にできるから嬉しいみたいです。やって良かったなと感じています。

子どもたちには様々な人と食事や遊び・学びを通じたかわりを持つことで、色んな経験をして自己肯定感を高めてもらいたいと願っています。

### 食材はどうしているのですか？

「こども食堂」のお肉や野菜など食材は、地域の方が畑で採れた野菜を分けてくださったり、地元企業が食材を寄付してくださったりするので、助かっています。食材は、その時々によって変わるので、集まった食材によってメニューを決めています。

## 活動をはじめたきっかけは何ですか？

ひとり親家庭対象の学習支援事業のコーディネーターもしているのですが、以前、親から夕飯代をもらっていても、自分で買いに行ける場所にスーパーがないため、駄菓子屋でお菓子を買って夕飯を済ませている子どもがいることを知りました。その頃、たまたまニュースで「こども食堂」をやっているお寺の様子を見て、学習支援のときにご飯も一緒に食べられないかな、と思ったのがきっかけです。「ワンデイシェフ」で市民にキッチンを開放しているやなせ宿だったら、保健所の許可も下りていて安全だし、一から自分たちで保健所に許可を取るより気軽に始められるかな、と考えてやってみることにしました。

## 子どもたちやご家族の反応はどうですか？

「美味しかった」とか「子どもが家で食べない野菜を食べていた」という声を聞かせてもらっています。「こども食堂」で食べることが親子の会話のきっかけになったり、親にとってもほっとできる場所になっていたりすることが嬉しいです。親に心の余裕ができることで、子どもとも向き合うゆとりもできて、親子のコミュニケーションにつながると思っています。

## 活動と家庭の両立で心がけていることはありますか？

我が子とのふれあいで大切にしていることは、1日1回はちゃんと顔を見ることです。毎日の予定も必ず子どもに伝えていきます。なるべく子どもと一緒に行動できるように心がけていますが、子どもの都合や意思が合わない時もあるので、その時は家族や友人に助けてもらっています。



## 目標や今後の夢などあったら教えてください

これからは、もっと子どもたちと踏み込んだ話をしていいのではないかと考えています。定期的に通って来てくれている子どもたちやご家族と、「世間話くらいできる間柄」からめざしてみようかと。無理やり交流を持たないといけない場所にはしたくないので、少しずつ歩みよれたらという思いでいます。

また、「子どもアドボカシー（子どもの声を聴き、どうすれば改善できるかを一緒に考え支援する）」に興味があって、自分も実践できるようになりたいし、ボランティアさんで興味がある人にも講習を受けてもらって、子どもたちに還元したいです。こういった活動が、子どもたちが将来希望を持った大人になっていくための1つのきっかけになればいいな、と思います。

身になるオンラインセミナーをみつけて受講しています。今は中国語を習得中です！



## ◆ 見つけた「彼女らしさ」 ◆

「考えてばかりいないで、まずはやってみよう！」と行動に移せるエネルギッシュで前向きな水口さんは、とても明るく笑顔の素敵な方でした。子どもたちが笑顔でいられる居場所作りをめざして活動している姿から、地域をもっと良くしたい！という熱い思いが伝わってきました。自分自身が楽しみながら熱心に活動に取り組む姿勢に水口さん「らしさ」を感じました。